



## 最高の品質こそ、最高のサービス!

～お客様との縁を大切に、高品質にこだわり続けてきたからこそ、今がある～

### お客様に喜んでもらえる 高品質の製品を作り続けて55年!

「板金のことなら、川崎に頼めばなんとかしてくれる!」、多様な業種の会社から絶対的な信頼を寄せられている会社が綾瀬市にある。今年創業55年の株式会社川崎製作所だ。率いるのは3代目、川崎好仁代表取締役社長。

高精度の精密板金から精度を要する製缶、角パイプやアングル(鋼材)を組んで作る構造物まで、板金と名の付くものを全て一貫体制でオールマイティに製作できるのが強みだ。実際、半導体製造装置に使用する部品や筐体、曲げ加工や溶接の技術



ものづくりを誇りにし、妥協しない製品をつくる社員が会社を支えている

を活かした精度を必要とする架台の製作、さらにモニュメント製作に至るまで、請け負う仕事は多岐にわたる。取引先も、半導体製造装置、光学機器、産業機械、工作機械、食品製造機械メーカー、電力幹線ダクト、鉄道設備関連などと、実に幅広い。基本的に量産物はやらない。1品物で勝負する。理念として「良い製品、喜ばれる製品を作る事を追求し、すべての人が幸せになる社会を創造する」ことを掲げ、全社員で取り組む。そこから生み出された製品に顧客は惹かれ、またお願いしたいと言ってくる。15年、30年と長い付き合いのお客様が多いのも、川崎製作所の強みだ。平成18年にISO9001

品質マネジメントシステムを取得し、社内の品質管理体制を整えた。9年後に認証を返上してからは、会社独自のマネジメントシステムを運用して、品質向上に取り組んでいる。「お客様に喜んでもらえる良い製品をつくることを追求しています。量産とは違うので、1品1品が勝負じゃないですか。お客様が製品を見て、その品質の高さに驚くほど、社員も質の高い仕事をしてきています。他社には負けない技術だと自負しています。自慢の社員です。」と、川崎社長は語った。

### 社員が働きやすい環境、仕事に喜びを感じられる会社をつくる

川崎社長が入社したのは26歳の時。当時社長(現会長)だった父が病気で倒れたことがきっかけだ。「平成20年のリーマンショックの時、うちの取引先は7割近くが半導体関連業界でしたので、大打撃を受けました。リスク分散しようと、そこから様々な業種の仕事を受けるようになりました。そのおかげで、今回のコロナ禍に

おいても、休業することなく仕事できています。3年前に社長に就任してからは、トップダウンではなく、社員から意見が言える風通しの良い会社になりたいと、社内改革に着手しました。意見を聞く機会を増やし、年2回の個人面談も始めたことで、今では社員が業務改善や仕事の取組み方について遠慮なく話し合える職場環境になりました。弊社は離職率が低いのですが、技術継承のため若い人を増やし、社員全員が働きやすい環境をつくっていきたいですね。自分が作った品物に対して喜びを感じ、誇りに思える会社になりたいと思っています。」と、川崎社長。

### 人との繋がりや縁を大事にすることで ビジネスは生まれる

大学時代に藤沢市で仲間と市民吹奏楽団を作った。その時の音楽の仲間や青年会議所時代の仲間が、リーマンショックで大変だった時に、いろいろな仕事を紹介してくれた。川崎社長は言う。「人の縁はすごく大切にしています。仕事とはそういうことだと思います。いくら良い品物を作っても、営業で話があまくても、やっぱり最後は、その人がいかに繋がりや縁を大切にしているかじゃないですか。」と。紡いだ縁を大切にしている川崎社長だからこそ、人からも大切にされる。助けなきゃと人は手を差し伸べる。「少数精鋭の技術集団はずっと続けていきたいですね。第二創業として全く違うビジネスもやりたいですね。人との縁を大事にしていけば、それはきっとできます。すべては人ですよ。やる仲間ですか?いますよ!」と、笑顔で力強く語ってくれた。



さまざまな趣味が仕事を広げていると語る、川崎社長

(取材・文:ゲートブランニング 堤由里恵 / デザイン・レイアウト:(有)デザインスペースマジック 佐藤慎治)

## 彩時季 7月

湘南グリーンサービス  
 富田 御幸  
 (とみたみゆき)  
 (湘南支部)



我が家の近くにNPOの方達が運営する「藤沢えびね・やまゆり園」があり、4月にエビネ、6月にヤマアジサイ、7月にはヤマユリと、数々の山野草が咲きます。「地元の自然の魅力を守ろう!」と鬱蒼とした竹藪を整備したNPOの方達に感謝しつつ、年々充実する花々の、中でもヤマユリのでやかさを楽しみにしています。園内は夏でも涼しく、可憐に咲く山野草を見つけると、清涼感と共に日常の仕事の緊張感からちょっと解放されます。「藤沢にこんなところがあるなんて」と皆さん思われるようです。

### 【広報委員】

【横浜中央支部】 中林正幸、網野雅広 【横浜みなと支部】 野垣博文、 【川崎支部】 【相模原支部】 【県央支部】 【湘南支部】 【県南支部】 【小山原支部】 【たま田園支部】 佐藤慎治、松村千代、堤由里恵、今井鉄平 【本田新市、川崎賢智郎、木村亮太】 外木宏明 【野崎 綾二】 岡部達彦、天野哲也 【鈴木 大】 荒岩理津子 【小山幡宏、本木和子】 鈴崎治男、佐々木良司

表紙/photo: 中林正幸(有)マス・クリエイターズ / design: 佐藤慎治(有)デザインスペースマジック